また



28日

こんにちは、

市川市議会議員かつまた竜

コロナ対策について

閉会しました。9月7日に会派代表質問を行 大です。9月13 日に市川市議会9月定例会は

署の状況について 理とケアについて 臨時医療施設及び酸素ステーションの設置に ルの投与について ついて イ.抗体カクテル療法やレムデシビ て(1)中等症の市民への対応について、ア・ 【1】 新型コロナウイルス感染症対策につい いました。通告内容は以下の通りです。 (2) 対策に係る担当部 人員の充足状況につい 自宅療養者のゴミ処

援施策について(裏面に記載) 後ケア事業について もの出産と養育に関わる施策についてア.産 【2】 こどもに関わる施策について ルプサービスについて イ. ウ.養育費確保の支 産後家庭ホームへ ・こど

市民への対応についてコロナ対策の中等症の

もう一人は発熱が続く中で脱水症状を起こし も苦しくてこのままでは危険な状態でした。 はパルスオキシメーターの数値が低く、呼吸 療養中は38 度を超える高熱で苦しみ、お一人 して中等症となったからです。 川市民の方お二人がデルタ株に感染して発症 質問のきっかけはデルタ株感染拡大の中で市 て、「もうこのままでは死んでしまうのではな はそれぞれ中等症の状態で一週間以上の自宅 等症の市民への対応について」を伺います。 **新型コロナウイルス感染症対策について、「中** かつまた竜大の質問】 か」とご本人は感じたそうです。幸いにも お二人の経過

か。 病院に入院することが出来て、その後に退院 危険であり、その対応が迫られているのです されました。このように、感染力が強く増殖 市川市として出来ることはないのでしょう が、遅々として対策が進んでいない状況です。 のスピードが速いと言われるデルタ株は大変 お二人は市川保健所から連絡を受けて市内の

【保健部長答弁】

の設置について」 臨時医療施設及び酸素ステーション

時の医療施設や酸素ステーションについては 保健所設置都市となっていますことから、臨 院待機ステー ている状況を踏まえ、現在本市においても入 となっています。しかしながら感染が拡大し 原則として県や保健所設置市が設置すること についてです。感染症対策の実施主体は県や 臨時の医療施設や酸素ステーションの設置 ションの設置を検討してい

投与について」 抗体カクテル療法やレムデシビルの

は初の軽症者向け治療薬として令和3年7月 治療薬として効果が期待されており、 コロナウイルス感染症の軽症、中等症向けの 二つの中和抗体を組み合わせた点滴薬で新型 ル療法はウイルスが細胞に感染するのを防ぐ 関する市の考え方についてです。抗体カクテ からの依頼に基づき入院患者への治療を対象 では一般には流通しておらず、 19 日に特例承認されています。この薬は国内 抗体カクテル療法やレムデシビルの投与に 国は医療機関 国内で

> ルについては、投与対象者が細かく示されて 投与が可能となったところです。 満たした医療機関の外来や宿泊療養施設でも 自にこれらの治療につ おり医療機関への配分 過観察体制が確保されるなど、一定の要件を からは条件付きで拡大さ て参ります。 いと考えておりますが す。このようなことから、 入院することにより、 に提供してまいりました。 また8月25日からは経 いて進めることは難し も国が管理していま 今後の動向に注意し れ自宅療養者が短期 その後、 現時点では市が独 レムデシビ 月 13



入院待機ステーションの全景

つまた竜大のまとめ

た竜大は市議会で訴えました。 されることとなりました。 所設置市とのことですが、 ル等に関しては国がもっと積極的に導入すべきと、 て欲しいと強く要望しました。結果として、酸素ステーショ ンの機能を兼ねた入院待機ステーションが9月中旬に設置 臨時医療施設や酸素ステーションの設置主体は県や保健 市川市として出来ることを行っ 抗体カクテル療法やレムデシビ かつま

を構築することや自宅療養者を対象に抗体カクテル療法な の健康観察について地域の医療機関の医師らも担う仕組み 道府県に通知しました。具体的には、 医療従事者の確保を柱とした医療提供体制の見直しを各都 労働省が感染拡大「第6波」に備え、 ど重症化を防ぐための医療を受けられるようにすること等 議会閉会後にようやく国も動き出して、 臨時医療施設確保や 陽性判明後の感染者 10 月1日に厚生

濃縮器も設置」 入院待機ステー ションが9月4日に開設 酸素

間現場にとどまるケースも発生していました。こういった よる救急要請も増加し、 人院調整中の方や自宅療養者の増加に伴い、 付機ステーション」が開設されました。 ョンの機能を持った「入院待機ステーション」が9月 9月定例会で開設を求めた緊急医療施設と酸素ステー 日から24時間対応で運用がスタートしました。 日に大町にある休所中の「少年自然の家」に開設、 入院先が見つかるまでの待機場所として「入院 搬送先が決まらずに救急車が長時 症状の悪化に

が可決した市長室のシャワーユニットはこちらに移設され お、市議会で撤去決議(かつまた竜大は提出者の一人です) 命士により継続的に観察して酸素投与などを行います。 ルワーカー 救急車から入院待機ステーションへの移動後も。 救急隊員や急変時に駆け付けた医師等のエッセンシャ が入りやすいような改装も施されて、ベッド5床、 が退所時に使用します。 心電図モニター、 空調設備が新たに設置され 救急車のストレッ 救急救

ます。

流支援」

近隣自治体では共同養育に関連した施策が打ち出されてい

お隣の松戸市では「離婚前後の養育費相談・面会交 やコロナ禍で養育費の不払いが更に悪化している

における面会交流」について質問をしました。

今年の2月定例会において、かつまた竜大は

養育費確保

酸素濃縮器



災害対策用プライベートルーム

給付金

(令和3年度)」といった施

ことから「養育費をもらえていな

いひとり 策が実

0

市川市においても「こどもに関わ

る施策」の充実を目指

施されてい 親家庭

います。

······ かつまた竜大事務所

〒272-0023

市川市南八幡 4-12-5-906 TEL&FAX 047-379-9203 携帯電話 070-5019-5058

facebook:勝亦竜大

その前後、 「共同養育

ツイッター:かつまた竜大(市川市議会議員)

@katsumataryudai

て

Eメール: ryudai_katsumata@yahoo.co.jp ホームページ:http://www.ryudai.tv/

市川市議会議員 かつまた竜大

会派 立憲民主・社民 所属 環境文教委員会 委員 社会民主党千葉県連合 常任幹事・市川総支部代表 立教大学校友会 代議員 八幡南口町会 副会長 大和田小学校学校運営協議会 委員

プロフィール

20年間勤務した理美容 療機器製造会社タカラベルモ ント㈱を退職して2007年 の市議会議員選挙に初挑戦し て当選(現在4期目)、市内で 環境NPOの代表をしていた ことが市政への関わりのス タートでした。教育・福祉政 策の進んだ北欧諸国に憧れて います。

墨田区東向島生まれ 1986年立教大学経済学部 卒業

竜大事務所までお問い合わせを」んなの会』は会員を募集していていかのまた竜大の後援会『竜大と

側の答弁は、国の「離婚前後 今後も議会質問や予算要望書の提 内容でした。来年度の施策実施は を視野に入れて養育費確保支援の て「養育費確保の支援施策につい 親支援モデル事業」の活用 ます。 難しいかもしれませんが、 7 拡充を図っていくという 出等を通じて実現を求 質問をしました。 詳しくはかつまたもり市政を創るみ 市